

ノーモア・ミナマタ第2次訴訟 弁護団ニュース

第50号 発行日：令和2年2月6日

発行 ノーモア・ミナマタ第2次訴訟弁護団

熊本訴訟 第13陣77名提訴



門前集会にて団結する熊本原告ら

令和元年12月24日、熊本地方裁判所に対して熊本訴訟第13陣原告77名の提訴を行いました。原告の総数は1550名となりました。

その後502号法廷で第30回口頭弁論期日が開かれました。

期日では原告側証人の高岡滋医師の主尋問及び反対尋問の日程が確認されました。また被告側証人の濱田陸三医師の証人尋問の日程も確認されました。

水俣病不知火患者会 熊本市街にて街宣署名行動を行う

令和元年12月24日、熊本市街にて水俣病不知火患者会は公正判決を求める署名行動を行いました。原告らが配布する公正判決を求める要請署名協力のチラシに目をとめ、署名に協力する市民の姿が目立ちました。約30分で71筆がよせられました。署名集約先は「ノーモア・ミナマタ被害者・弁護団全国連絡会議」です。弁護団ホームページ（下記URL）から署名用紙をダウンロードできます。



街の人に署名を呼びかける原告ら

2020公害団体合同旗開き

令和2年1月10日、全国公害被害者総行動実行委員会、全国公害弁護団連絡会議、公害・地球環境問題懇談会主催で公害団体合同旗開きが開催されました。

森正直原告団長は2年後の裁判勝利に向け支援を呼びかけました。各公害団体の連帯を強める重要な機会となりました。



支援をよびかける森正直原告団長ら

【今後の予定】

- 2月21日 近畿訴訟第20回弁論
- 3月23日 熊本訴訟医師反対尋問
高岡滋医師
- 4月13日 東京訴訟第21回弁論
- 6月19日 熊本訴訟医師主尋問・反対尋問
濱田陸三医師

とある弁護団員のヒトリゴト

新型コロナウイルスによる肺炎感染が拡大していることにより、マスクがどこも売り切れで、マスクバブルがおきているそうです。中国の薬局では、マスク10枚が1万3000円で販売されていたとか。法外なマスク販売にご用心を。

(熊本弁護団・園田彩)

すべての水俣病被害者救済に向けて

ノーモア・ミナマタ第2次訴訟弁護団は、すべての水俣病被害者救済を目指しています。

みなさんの周りに、水俣病の被害者でありながら未だ救済を受けていないという方はいらっしゃいませんか。裁判に関心はあるが、なかなか裁判について話を聞く機会がないという方は、下記連絡先までご連絡ください。また、県外に移住して、現在は、近畿、関東などに住んでいる親類やご友人にもお声掛けをお願いします。すべての水俣病被害者救済に向けて頑張りましょう。

(連絡先) ノーモア・ミナマタ第2次訴訟弁護団

〒860-0041 熊本市中央区京町2丁目9番35号
京寿ビル2階 熊本共同法律事務所内(担当 永野)
電話 096-355-5376 FAX 096-355-5378
HP <http://www.no-more-minamata.jp/>



ノーモアミナマタ第2次訴訟

検索